

| 導入事例 | 株式会社 TARA (情報サービス業・通信業)

## エッジAIを搭載したAIカメラサービス『メバル』のネットワーク環境として+F FS040Uをご採用

株式会社 TARA様は、設置工事不要で1日ワンコインから利用できる人物検知の AIカメラサービス『メバル』を提供している企業です。同社が同サービスのネットワーク環境として通信端末を選定するにあたりこだわったことや、導入後のメリット、今後の展望についてお話を伺いました。

選ばれたPOINT

業務用途に  
耐えられる頑丈さと  
通信の  
安定性を  
重要視

+F FS040U

AIカメラ

TARA

株式会社 TARA

法人概要

法人名：株式会社TARA  
所在地：〒251-0047  
神奈川県藤沢市辻堂2-7-16  
SHONAN SAKURAI  
BUILDING  
<https://www.tara.co.jp/>



株式会社TARA  
取締役  
谷 和俊 様

\*当事例は2022年10月時点の情報です

### 工事不要で1日ワンコインから手軽に利用できるエッジAI

AIカメラサービス『メバル』について教えてください。

AIカメラサービス『メバル』は、撮影した画像を分析することで、通行人の属性取得や集計の実施、施設の混雑状況等を計測することができる人物検知のAIカメラサービスです。工事不要で簡単に設置でき、一日ワンコインから手軽に利用することができます。

本サービス立ち上げのきっかけは、2020年に健康増進法が改正され、施設内での喫煙場所が制限されることになり、喫煙所の混雑状況を常に把握しておきたいというパチンコ店様のご要望をいただいたことでした。昨今は様々な店舗や観光地における、訪問者行動や集客状況の分析に関するマーケティングプロセスのDX化を目的として、AIカメラによるデータ収集や分析の需要が高まっています。

メバルは外部ネットワークを介さずにその場でデータ処理

を行うエッジAIという技術を採用しており、屋内外を問わずトラッキングした人の顔や性別、年齢をタイムラグなく瞬時に計測し蓄積することができるため、混雑状況等をリアルタイムに把握したい場合にとても有効です。また、長期間にわたる計



人物検知の様子



混雑状況の表示



導入事例 | 株式会社 TARA (情報サービス業・通信業)

測を実施して、定常的な訪問者数の把握や、イベント開催前後の人の増減等を把握したい場合にも、蓄積データをレポートとして提供できるため便利なサービスとなっております。

お客様先でのトラブルは9割が通信不具合  
業務用途に耐えられる頑丈さと通信の安定性を重要視

+F FS040U導入の背景や  
決め手について教えてください

メバルは、計測データの通信用途にLTE USB Dongleを使用しています。当初使用していた端末が終売となったため、新しい端末を探していたときに富士ソフトの+F FS040Uを知りました。旧端末は法人用途ではなかったため、業務利用で常時稼働していると、故障や不具合が発生することが多々あり困っていました。実際にお客様先でのトラブルの9割近くは端末の通信不具合でした。インターネット通信さえ可能であれば、システムに関するトラブル対応は遠隔から対処できるので、端末の選定において、頑丈さと通信の安定性はとても重要視していました。その点、+F FS040Uは法人用途でも多くの導入実績があるので安心できました。製品の問合せ段階でも、検証機を借りてメバルのシステム上で動作検証を行うことができたため、安心して導入することができました。また、営業担当者とも密にコミュニケーションを図ることができたため、導入後の相談やサポート体制についても安心感を持ってました。こうした、総合的な要素を考慮して、富士ソフトの+F FS040U導入を決めました。



取締役 谷和俊様

手間なく使い始めることができ、  
セットアップ業務が効率化

導入後のメリットについて教えてください

現在、簡単接続(RNDIS)モードで導入しているため、+F FS040Uに対して特に設定をすることなく、システムにUSB接

続するだけで簡単に使用することができ、とても便利です。SIMカード装着後の通信設定についても、旧端末では都度Webブラウザを開いて設定を行っていましたが、+F FS040UはAPN自動設定機能で自動的に通信設定が完了するので、作業が非常に効率化しました。当社では、2週間からの短期間レンタルサービスも行っていますので、こまめに返却されるレンタル用パッケージ品の再セットアップの負担軽減や、今後、導入台数を拡大した際の作業効率化の観点からも非常に重要な要素と考えています。

また、遠隔から+F FS040Uの死活監視や通信制御ができるMDMサービス『+F MDM』についても注目しています。メバルにも通信を管理する仕組みはあるのですが、通信端末の監視や通信制御をすることまではできないので、現行の仕組みとあわせて利用することで当社サービスの付加価値を向上させることができれば、こちらも+F FS040U導入のメリットになると考えています。

より深い活用に向けたコンサルティングで  
お客様のAIカメラサービス導入メリットを最大化

今後の展望について教えてください

AIカメラ市場は今後大きく成長していくと見込まれています。実際はまだ導入コストが高く、具体的な活用方法についてもイメージできていないお客様が多いというのが現状です。そこで、当社は、導入コストの低いメバルでAIカメラサービスの導入を支援し、これまで数値化しにくかった集客状況や混雑具合を可視化することを当面の目標としてご提案しています。その結果見えてきた課題を解決するために、必要なデータ収集や、より深い分析を行うためのコンサルティングも行っていくことで、お客様のAIカメラ導入メリットが最大化するよう取り組んでいきたいと考えています。

また、人物以外に車の検知もできるようメバルの機能を拡張しており、道路の混雑状況や駐車場の利用状況の計測等、今後さらに活用の幅を広げていく予定です。他にも市場のニーズにあわせて提供する製品構成の改良や、新たな製品ラインナップの追加もあるかと思っておりますので、そのときは富士ソフトにも協力いただきながら進めていければと思っています。

